

### 1. 本授業科目の基本情報

科目名 (コード)	貿易商務論Ⅱ	( NGB22D )
講義名 (コード)	貿易商務論Ⅱ	( NGB22DX )
対象学科	グローバルビジネス学科	配当学年 2学年
対象コース	グローバルビジネスコース	単位数 2
授業担当者	田中 清夫	時間数 30
成績評価教員	田中 清夫	講義期間 秋学期
実務者教員	いいえ	履修区分 必修
実務者教員特記欄		授業形態 講義

### 2. 本授業科目の概要

授業の目的 到達目標	海外との取引を行う会社で、輸出入を担当する為に必要な基本的な知識を身につける
全体の内容と概要	実際の輸出入取引を理解し、貿易実務検定資格受験レベルの知識を身につける
授業時間外の学修	特に貿易用語について、理解し使えるように復習をすること
履修上の注意事項等	授業では、グループ学習も行うので、積極的な参加が必要

### 3. 本授業科目の評価方法・基準

評価前提条件			
評価基準	知識 (期末試験点) 60%	自己管理能力 (出席点) 30%	協調性・主体性・表現力 (平常点) 10%
評価方法	期末試験の点数	出席率×0.3 (小数点以下切り上げ)	授業中の活動評価点 (5点を基準に加点・減点)
成績評価基準	評価	評価基準	評価内容
	S	90~100点	特に優れた成績を表し、到達目標を完全に達成している。
	A	80~89点	優れた成績を表し、到達目標をほぼ達成している。
	B	70~79点	妥当と認められる成績を表し、不十分な点が認められるも到達目標をそれなりに成している。
	C	60~69点	合格と認められる最低限の成績を表し、到達目標を達している。
	D	59点以下	合格点と認められる最低限の成績に達しておらず、到達目標を充足しておらず単位取得が認められない。
F	評価不能	試験未受験等当該科目の成績評価の前提条件を満たしていない。	

4. 本授業科目の授業計画		
回	到達目標	授業内容
1	春学期授業の復習と秋学期授業の説明が理解できる	春学期に使った貿易用語を復習する。秋学期は、貿易実務、貿易英語、実務検定問題の勉強を毎回行う
2	貿易の流れが説明できる	貿易関係者と流れを図示する。色々な貿易取引を説明する。取引条件と必要な英単語を説明する。問題演習。貿易英文読解
3	信用状の実務が説明できる	信用状と関係者について復習。問題演習。貿易英文読解
4	貿易書類と手続きが説明できる	貿易の流れと必要書類を確認する。問題演習。
5	貿易法務が説明できる	貿易契約とインコタームズについて確認する。問題演習。
6	外国為替と代金決済が説明できる	外国為替レートの復習と関連事項の説明。問題演習。貿易英文読解
7	海上保険と貿易保険が説明できる	海上保険の内容を復習。問題演習、貿易英文読解
8	貿易クレーム対応が説明できる	貿易クレーム説明。問題演習。貿易英文読解
9	貿易と環境条件が説明できる	貿易に関連する国際条約の説明。問題演習。貿易英文読解
10	貿易経済知識が説明できる	世界の貿易に関する経済用語の説明。問題演習。貿易英文読解
11	通関知識が説明できる	通関用語の説明。問題演習。
12	貿易運送が説明できる	海上運送等の特殊用語の説明。問題演習、貿易英文読解
13	マーケティングが説明できる	貿易のマーケティングの復習。問題演習。貿易英文読解
14	テスト	総合テスト
15	フィードバック	講評

5. 本授業科目の教科書・参考文献・資料等	
教科書	「これならわかる 貿易書類入門塾」
参考文献・資料等	必要な資料は適宜配布
備考	